

# 新地方公会計制度 平成23年度財務書類4表を公表

問い合わせ 財政課 ☎229-3124 FAX229-3388

新地方公会計制度に基づき、平成23年度の一般会計と全ての特別会計を合算した市全体の財政状況が分かる財務書類4表の概要をお知らせします。



## 貸借対照表

### 資産の部

#### 減価償却により資産価値が約155億円減少

市は道路や下水道などのインフラ資産や、学校や庁舎などの事業用資産、現金などの金融資産など多くの資産を保有していますが、インフラ資産などの非金融資産の経年劣化による資産価値の低下(減価償却)で、総資産は前年比約155億円減少し、約8,881億円となりました。



### 負債の部

#### 地方債の返済で負債総額は約82億円減少

市ではさまざまな施設を整備するために地方債などを発行してきましたが、過去に発行した地方債の返済をさらに進めたことなどにより、負債総額は前年比で約82億円減少しました。

資産総額(これまで積み上げてきた資産)から負債総額(将来の世代が負担する負債)を差し引いた純資産の額は前年比約73億円減少し、約6,623億円となりました。

(平成24年3月31日現在)

単位：百万円

資産の部(これまで積み上げてきた資産)				負債の部(将来の世代が負担する金額)					
勘定科目	22年度	23年度	前年比	勘定科目	22年度	23年度	前年比		
金融資産	資金 現金・預金など	11,828	11,601	▲227	流動負債	公債(短期) 翌年度償還予定額	16,224	15,749	▲475
	債権 未収金・貸付金など	8,679	7,944	▲735		その他 未払金、賞与引当金	5,810	2,203	▲3,607
	有価証券	0	0	0		合計	22,034	17,952	▲4,082
	投資など 出資金・基金など	28,408	29,752	1,344	非流動負債	公債 公債残高のうち翌々年度以降償還予定額	183,701	179,726	▲3,975
	合計	48,915	49,297	382		退職給付引当金	28,229	28,039	▲190
事業用資産 庁舎、保育所、小中学校、福祉施設など	185,778	182,951	▲2,827	その他		125	131	6	
非金融資産	インフラ資産 道路、公園、下水道、水道など	668,819	655,784	▲13,035	合計	212,055	207,896	▲4,159	
	その他資産	127	82	▲45	負債の部合計	234,089	225,848	▲8,241	
	合計	854,724	838,817	▲15,907	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)				
資産合計	903,639	888,114	▲15,525	純資産	669,550	662,266	▲7,284		
				負債・純資産合計	903,639	888,114	▲15,525		

### ◆市民1人当たりの貸借対照表

市民1人当たりの貸借対照表は、上記の貸借対照表の値を平成24年3月31日現在の本市の住民基本台帳人口27万9,813人で割ったものです。市民1人当たりの資産は約318万円、負債は約81万円、純資産は約237万円となっています。

資産 約318万円 (前年比▲4万円)	負債 約81万円 (前年比▲2万円)
	純資産 約237万円 (前年比▲2万円)